（別紙4（2））

事業所名 グループホーム　ひまわり

作成日：　平成　28年　3月　17日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	過去・数名の方の離設あり、ケガにより救急搬送もあった。御家族に報告後、施錠に関しては賛成を頂いている。	グループホーム内での施錠は必要であり、事故防止へとつながる。不審者に何度も見かけられたり犯罪防止の為、徹底していきたい。	施設は身体拘束と言われるが、ご家族の意見も尊重して経営していきたい。御家族も施錠は身体拘束ではないと思っている。ひまわりの周辺に不審者が多く、犯罪防犯の為、徹底したい。	12ヶ月
2	38	利用者に対する言葉づかい、失礼のない態度、介護者としての認識をもって対応しているが、親しさから、時折、徹底出来ていない。	利用者、ひとりひとりに、きめこまやかなサービスを提供したい。職員の質の向上もレベルアップさせていきたい。	親しさから、高齢者に対して、失礼な言葉づかいにならないような支援・職員間でもお互いに注意し合うようにしている。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
注）完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。